



2024年11月14日

各位

会社名 大豊建設株式会社  
代表者名 代表取締役社長 森下 覚恵  
(コード番号 1822 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員管理本部副本部長兼経理部長  
梅原 良典  
(TEL. 03-3297-7406)

## 2025年3月期第2四半期(中間期)業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2024年5月13日に公表いたしました2025年3月期第2四半期(中間期)業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異 (2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	69,000	400	500	400	22.74
今回実績(B)	67,608	626	343	486	27.66
増減額(B-A)	△1,392	226	△157	86	
増減率(%)	△2.0	56.5	△31.4	21.5	
(ご参考)前期中間期実績 (2024年3月期中間期)	76,265	911	1,732	8	0.49

#### 2. 2025年3月期第2四半期(中間期)個別業績予想と実績値との差異 (2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,000	100	800	900	51.16
今回実績(B)	46,341	△500	△88	453	25.73
増減額(B-A)	△1,659	△600	△888	△447	
増減率(%)	△3.5	—	—	△49.7	
(ご参考)前期中間期実績 (2024年3月期中間期)	56,798	200	1,952	606	34.39

### 3. 差異の理由

#### 個別業績の差異の理由

売上高につきましては、一部国内土木工事の進捗遅れにより計画に比し減収となりました。利益面につきましては、国内物流施設の施工不良に対する是正工事により建設コストが上昇したこと、為替差損の発生により、営業利益、経常利益、中間純利益がそれぞれ減益となりました。

#### 連結業績の差異の理由

売上高につきましては、上記個別業績と同様の理由により計画に比し減収となりました。利益面につきましては、個別業績の理由に加え、一部子会社において国内土木工事の工事収支が良化し、利益が改善したことから、営業利益、親会社株主に帰属する中間純利益は増益となり、経常利益は減益となりました。

なお、2025年3月期の通期業績予想につきましては、2024年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上